

I 予算案のポイント

◎「文の京」総合戦略の策定

基本構想の策定から、計画期間と定めた概ね10年を迎えることから、新たな行政計画として「文の京」総合戦略を策定。

- ・基本構想の根幹となる理念と将来都市像を継承
・区の優先課題を明らかにした「重点化計画」
・計画期間は4年間(令和2~5年度)
・SDGsやSociety5.0の視点を活かす

「文の京」総合戦略に掲げる主要課題の解決につながるよう、既存の分野や領域を超えた柔軟な発想により、効率的・効果的に質の高いサービスを提供するための予算を編成。

◆一般会計予算は、1,112億7,000万円(過去最大規模) (前年度比8.8%増)

◆特別区税収入は、納税義務者の増加等により、過去最高額の351億4,800万円を計上

◆重点施策は、44事業、126億円

◆財政調整基金の取崩しは56億6,000万円、特定目的基金の取崩しは95億5,600万円(大規模な施設整備等に対応のため)

II 一般会計 予算規模

【単位:百万円/％】

Table with 4 columns: 歳入, 2年度, 元年度, 増減率. Rows include 一般財源, 特別区税, 配当割交付金, etc.

Table with 4 columns: 歳出, 2年度, 元年度, 増減率. Rows include 義務的経費, 人件費, 職員給与費, etc.

III 2年度主要事業等抜粋

【1 子どもたちに輝く未来をつなぐ】

- ◆保育所待機児童解消緊急対策 3,167,638千円【p1】
◆病児・病後児保育事業 51,647千円【p3】
◆不登校予防プロジェクト 33,814千円【p4】

【2 健康で安心な生活基盤の整備】

- ◆すまいる住宅登録事業 20,275千円【p5】
◆文京区版ひきこもり総合対策 ~「8050問題」の予防から支援まで~ 31,497千円【p6】
◆がん患者ウィッグ購入費用助成 3,220千円【p8】
◆認知症診断後支援モデル事業 14,661千円【p9】
◆障害者施設整備促進事業 151,250千円【p7】

【3 活力と魅力あふれるまちの創造】

- ◆中小企業における多様な地域人材確保・活用支援事業 28,191千円【p11】
◆「かるたの街 文京」を発信! 2020 インターナショナル小倉百人一首かるたフェスティバル 11,385千円【p12】
◆インバウンド歓迎戦略 2020 ~おもてなしの金メダル獲得プラン~ 25,218千円【p13】
◆文京区創業機運醸成プロジェクト 2,334千円【p10】

【4 文化的で豊かな共生社会の実現】

- ◆聖火リレーがやってくる! ~未来を照らす、心をつなぐ「文の京」トーチプロジェクト~ 25,743千円【p15】
◆東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会記念「レガシー創出補助金」 14,000千円【p16】
◆男女平等のいま・むかし(パネル展・写真展) 681千円【p17】

【5 環境の保全と快適で安全なまちづくり】

- ◆短区間の緊急道路障害物除去路線(ラストマイル)における無電柱化整備 21,365千円【p20】
◆災害情報システム再構築事業 5,700千円【p21】
◆一斉情報伝達システム導入事業 77,172千円【p22】
◆公園等の防犯カメラ設置 117,025千円【p18】
◆断熱窓設置費助成(新エネルギー・省エネルギー設備普及促進事業) 21,214千円【p19】

【6 持続可能な行財政運営】

- ◆子育て世帯向けコールセンターの設置等 19,030千円【p26】
◆インターネット施設予約システムの再構築 53,791千円【p23】
◆各種証明書発行手数料及び公金納付手続のキャッシュレス化の推進 2,307千円【p24】

【7 その他(施設関係の大規模な取組)】

- ◆旧区立特別養護老人ホームの大規模改修 354,144千円
◆公園再整備事業 475,165千円
◆誠之小学校改築 3,262,854千円
◆明化小学校等改築 1,348,677千円
◆柳町小学校等改築 620,678千円【p27】